

保護者の皆さまへ

中学校入試に関する報道について（お詫び）

昨日来、本校の中学校入試に関する報道がなされ、皆さまには大変なご迷惑とご心配をおかけいたしております。本校にお寄せいただいているご期待を裏切ることになりましたこと、誠に申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。本来ならば、もっと迅速に皆さまに状況をお知らせすべきところではございますが、附属校という立場上の制約などから、時間がかかっており申し訳ございません。

生徒たちには、昨日、本日の集会にて、概要とともに、このような事態を生じさせた私の責任について謝罪いたしました。その上で、日頃、勉学に、課外活動にと励んできた生徒たちの力と、本校 104 年の歴史に自信をもって学校生活を送ってほしいこと、また、目前の学園祭において、心をこめたおもてなしによって自分達の発表を存分に行ってくれるようにとお願いしたところでございます。

この度の経過の概要は、9月26日付朝日新聞の報道、また同日夕方の方の記者会見での発表の通りでございますが、詳細につきましては現在も検証中のこともありますので、ご容赦いただきたいと存じます。しかし、本件の合否判定に関しては所定の手続に則って行われたとは言え、諸々の要素を付度した校長である私の不適切と言わざるを得ない判断にこそ大きな責任があると認識いたしております。

なお、私の進退等に関しましては、自身としてその責任を重く受け止めてはおりますが、現在、大学で検討中の事項でもあり、その決定を待っている次第です。

皆さまにはこのような不名誉な事態でご迷惑をおかけしましたこと、あらためてお詫び申し上げますとともに、今後二度とこのようなことを惹き起こさないことをお誓いし、このことによって、生徒の将来に不利などが決して生じることのないよう全教職員が力を合わせて本校の教育にあたってまいります。

追伸 まずは、ホームページにてお知らせいたしますが、報道記事やホームページをご覧になられない方もいらっしゃるかと思いますので、後日、全保護者の皆さまにホームページと同様の内容のお手紙を郵送させていただきます。

2012(平成24)年 9月27日

中央大学横浜山手中学校・高等学校
校長 田中 好一